第2期　事 業 報 告

（　自　令和４年４月１日
　至　令和５年３月31日　）

一般社団法人フリースクール等連合会

１．法人の現況に関する事項

（１）事業の経過及びその成果

当会計年度は、フリースクール等の横のつながりを深めるため、フリースクール等合同文化祭および合同運動会を開催し、フリースクール等で活動する子ども若者と地域の方々との交流を目的とした。
県の学校安心安全課との連携を深め、担当者とフリースクール等の冊子打ち合わせ及び懇親を図った。

① 合同文化祭事業
　当事業につきましては、JR 九州大分駅様のご協力を賜り今回の会場費は無償となりました。その結果チケット販売をやめ、協賛金も得ず実施したました。
② 合同運動会事業
等事業につきましては、大分市の体育館を借り、複数のフリースクールが集まって運動会を開催しました。予算は各フリースクールが負担したため支出はありません。
③ 基金事業
　当事業につきましては、みんなの教室様より基金応募により 100,000 円集まっております。

●事業毎事業費

区分	第２期 （自　令和４年４月１日 至　令和５年３月３１日）	
	金額	
合同運動会	0	
合同文化祭事業	113,662	
基金事業	100,000 振替	
その他	45573	
合計	159,235	

（２）資金調達の状況

当会計年度中に実施をした資金調達状況は以下のとおりです。

①　令和４年度　会費収入　311,000 円

②　令和３年度　寄付金　52500 円（地域の宝様より）

（３）設備投資等の状況

当会計年度において実施いたしました設備投資等の主なものは、次のとおりです。

・　該当するものはございません。

（４）対処すべき課題

当法人の今後の課題とその対策は以下の３点になります。

① フリースクール等の参加増加

設立団体のみでのイベント開催となり、横のつながりを創るきっかけが乏しかったと考える。今後は参加フリースクール等を増やしていかなければならない。

② 合同文化祭への参加する子ども若者の増加

出演する生徒の数も増やさなければ、活性化につながらない。またボランティアも呼びかけたいところ。地域の方々も参加してくれたが交流はなかった。

③　合同運動会に関して、やはり参加フリースクールが少ないこととフリースクールの人数に差があるため、個人競技が多くなる。ただし、他の教室の生徒との接点は合同文化祭よりも増加している。

（５）財産及び損益の状況

区　　分	第１期
収　　入	463,505
当　期　資　産　増　加	304,270
総　　資　　産	1,049,654
（　純　資　産　）	(650,000)

（６）重要な参加団体の状況

該当するものはございません。

（７）主要な事業内容

① 事業の概要

(a) 合同文化祭事業

「なないろ祭」と題し、大分駅前にて合同文化祭を開催した。カラオケ大会および各フリースクールのだしものを増やした。江頭勇哉さん等のゲストも参加していただき本物の音楽に触れる機会も創出した。参加フリースクール等は、ステージイベントへ参加、出店を行う。

(b) 基金事業

フリースクール等へ通う生徒の将来に使用するべく基金を創設している。

(c) 合同運動会事業

試験的に開催した。各フリースクールが参加し、教室同士のつながりの増加を目的とした。

（８）主要な事務所および役員の状況

① 事務所

名　　称	フリースクール等連合会
本　　社	大分市下判田２３３４番地５
事　　務	別府市

② 役員の状況

令和４年３月３１日現在

役員数（名）	監事数（名）	平均勤続年数（年）	平均年間給与（千円）
6	2	1	0

（9）主要な借入先

令和４年３月３１日現在

借入先	借入残高　（千円）
計	

（１０）その他法人の状況に関する重要な事項

該当するものはございません。

２．法人の体制及び方針

（１）　役員の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制

・理事会を開催する（毎月開催　計 12 回開催すること。）

・総会を開催する（この法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、定時社員総会は、毎事業年度の終了後３か月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催する。）